

	ページ
第1章 固体地球分野	
1-1 歩いて測る地球の大きさ	2
1-2 作図による震源の決定	4
1-3 走時曲線と地球内部の構造	6
1-4 シャドーゾーンと地球深部の構造	8
第2章 岩石鉱物分野	
2-1 砂の観察	12
2-2 鉱物の性質	14
2-3 火成岩の分類	16
2-4 富士山の科学	18
第3章 地史地質分野	
3-1 埼玉の地形と災害	20
3-2 空中写真の立体視	24
3-3 地形からわかる地球の変動	26
3-4 埼玉の地質	28
3-5 地質模型と地質図	30
3-6 地球カレンダー	32
3-7 脊椎動物の進化	34
第4章 大気海洋分野	
4-1 大気圏の構造	36
4-2 露点と湿度	40
4-3 フェーン現象	42
4-4 太陽放射の測定	44
4-5 気温の変動	46
第5章 天文分野	
5-1 太陽系天体の大きさと広がり	48
5-2 惑星の特徴	50
5-3 宇宙や地球をつくる元素	52
5-4 惑星軌道の決定	54
5-5 恒星の分類	56
5-6 膨張する宇宙	58
演示実験記録シート	
1-6・1-7 地磁気を調べる・日本付近の震源分布の立体模型	62
1-8・2-5 世界の震源と火山の分布・堆積岩と変成岩	63
2-6 偏光による岩石薄片の観察	64
4-6・4-7 大気圧を実感する・雲の発生	65
4-9・5-7 フーコーの振り子・スペクトルの観察	66
5-8 恒星の色と明るさ	67
作業用紙	
3-2 空中写真の立体視・作業用紙	69
3-5 地質模型と地質図(1~3)	71
3-6 地球カレンダー(1~6)	77